

# きいてきいて

年少音楽



入園して2ヶ月ちょっとの間に、毎日色々な曲をうたってきて、子供たちは少しずつ覚えてきて、歌詞もはっきり聞こえてくるようになりました。

そこで、各クラスでうたう時間に「好きな曲をみんなの前でうたってみようと思う人いるかな?」と働きかけてみました。

クラスごとにその時の雰囲気も違うので「はいっ」と勢いよく手を挙げる子がいるかと思えば、まだまだ『できるかな?』という顔をしながらも手を挙げてくる子もいます。

そんな友達が前に出てうたい始めると、聞き手になった子供たちも知っている曲なので、一緒に口ずさみながら楽しく聞いています。そして、最初の子たちが終わったときに「他にもうたいたいお友達?」と呼びかけると、かなり多くの子が「はい」「はい」と手を挙げてきます。

前に出てきた子は、途中でちょっと歌詞がわからなくなっても最後まで何とか前にいて、お客さんの応援を受けながらうたっていました。

これまでは、『みんなとうたうのたのしいな』という気持ちが育つように、大勢の子供たちでうたう時間を大切にしてきました。少しずつその楽しさがわかってきたところで、これからは『きいてもらうのたのしいな』『お友達の歌を聴くのもたのしいな』という経験を少しずつ重ねていけるようにしていきます。